

お茶の水女子大学 サマープログラム日本語コース 2026 シラバス

【A2 クラス】

コースの名前	[コード] (単位)
・学部生： 総合日本語サマープログラム I (Comprehensive Japanese Summer Program I)	[26G0212] (2)
・大学院生： 日本語夏季演習 I (Summer Seminar of Japanese Language I)	[26S1038] (2)

※ 下線の項目には英語の説明があります。Underlined parts are also written in English.

1. A2クラス概要:

- 1) 日本語のレベル: JLPT N4取得・CEFR A2-B1程度
- 2) 授業時間: 月、火、水、木、金の午後 15:20~18:30
- 3) 教室: 学生センター棟4階 405室
- 4) 講師: 伊藤 聖子、赤木 美香、ティヴァン アイン グエン (Nguyen, Thi Van Anh)、清水 郷美
- 5) 連絡先: サマープログラム事務局: (電話: 03-5978-2735 / E-mail: ocha-summer@cc.ocha.ac.jp)

授業に関する質問や授業の欠席や遅刻の連絡は、授業担当教員に直接連絡してください。

For questions regarding the course or to report an absence or tardiness, please contact the course instructor.

6) 目標: ①スピーチ活動によって話す力を高める。

②これまでに勉強した文法を復習し、使える単語を増やして自分の経験や感想などをまとめて話せるようになる。

③自分が調べたことについて説明したり、感想を述べたりして、まとまった話ができるようになる。

コースの終わりには、CEFR B1レベルに到達することが期待されます。CEFRについては以下を参照してください。: <https://www.jfstandard.jp/publicdata/ja/render.do>

Objectives:

- ① To improve speaking skills through speech activities.
- ② To review previously learned grammatical items, expand usable vocabulary, and develop the ability to speak in an organized manner about one's own experiences and impressions.
- ③ To develop the ability to give coherent explanations about researched topics and express one's opinions and reflections.

By the end of the course, students are expected to reach the B1 level of the CEFR. Please refer to the link below for more information about the CEFR.

7) 教科書: お茶の水大学で買うことができます。

『初級からの日本語スピーチ--国・文化・社会についてまとまった話をするために』

(^{こくさいこうりゅうききんかんさいこくさい}国際交流基金関西国際センター) など。

- 8) ^{ひょうか}評価 : クラス活動への ^{せっきよくてき}積極的な ^{さんか}参加 =30%、^{さいしゅうはっぴょう}最終発表 =30%、小テスト 20%、
^{かだい}課題 (宿題とプロジェクトに関する ^{かつどう}活動) 20%。

Evaluation : contribution to class activities=30%, course-end presentation =30%,
quizzes=20%, homework and participation to out-of-class activities=20%

- 9) ^{けっせき}欠席と ^{ちこく}遅刻 :

このコースの授業は 1.5 時間 = 1 コマ、全部で 15 コマです。全部の授業の 3 分の 1 以上 (5 コマ以上) 休んだら ^{ごうかく}合格 できません。3 回 30 分以上おくれたら、1 回分の欠席になります。

This summer program counts 1.5 hours = 1 class period(=*koma*), 15 class periods in total. If you miss more than a third (more than 5 *koma*) of all classes, you will not pass the course.

If you are late for class more than 30 min for 3 times, it counts as an absence.

- 10) ^{せいせき}成績 : A: 80%以上 / B: 70%以上 / C: 60%以上 / F (^{ふごうかく}不合格)

S (superior) may be granted for undergraduate students who exhibit outstanding performance throughout the course. * Consult Ochanomizu University' s grading policy for details.

2. ^{じゅぎょうよてい}授業予定 ^か変わる ^{かのうせい}可能性 があります。コースの ^{こうし}講師の ^{しじ}指示 にしたがってください。。

Subject to minor changes. Please follow the course instructor's instructions.

* ^{じゅぎょう}授業時間以外に、1日の授業につき約1, 2時間 ^{ふくしゅう}復習 や ^{よしゅう}予習 の時間が必要です。

^{じゅぎょうび} 授業日	^{じゅぎょうないよう} 授業内容 ※ ^{がくしゅう} 【学習する課】	先生
7月22日 (水)	オリエンテーション ^{じこしょうかい} 自己紹介 【第1課 まつり】 プロジェクト ^{せつめい} 説明 「上手なスピーチとはどのようなスピーチか」 小テスト: 第1課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	赤木
7月23日 (木)	【第3課 私の仕事】 プロジェクト ^{じゅんび} 準備① 小テスト: 第4課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	赤木
7月24日 (金)	【第2課 ^{ちり} 地理・ ^{みんぞく} 民俗・ ^{しゅうきょう} 宗教】 プロジェクト ^{じゅんび} 準備② 小テスト: 第2課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	伊藤
7月27日 (月)	【第12課 日本のイメージ】 プロジェクト ^{じゅんび} 準備③ 小テスト: 第3課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	伊藤
7月28日 (火)	【第4課 観光】 プロジェクト ^{じゅんび} 準備④ 小テスト: 第12課 宿題: スクリプトの修正、授業コメント	赤木

7月29日 (水)	自由行動	
7月30日 (木)	【第10課 習慣の 차이】 プロジェクト 準備⑤ 小テスト：第10課 宿題：スクリプトの修正、授業コメント	伊藤
7月31日 (金)	プロジェクト 準備⑥ 発表用 スライド・スクリプト 作成 *全員参加すること	Academic Assistant
8月3日 (月)	プロジェクト 準備 発表練習 発表の評価基準を確認しながら練習 小テスト：TBA 宿題：スクリプトの修正と発表練習、授業コメント	アイン
8月4日 (火)	入門クラスとAIクラスの最終発表	清水
8月5日 (水)	プロジェクト 発表 (10:00-12:00pm)、修了式 closing ceremony(1:00 pm-)	清水

※小テストの受け方と、宿題の提出方法については、講師の指示にしたがってください。

3. プロジェクトについて：テーマと内容は講師が説明します。

4. プロジェクト発表について：

プログラムの評価対象の課題です。お茶大の学生が発表会を聞きに来る予定です。

学んだことを、一人ずつ約7~8分、pptを使って発表します。

発表では、次のきまりを守ってください。

- ・ PPT スライドには、必ず文字情報も入れること。写真を見せるだけ、または動画を30秒以上再生するだけで時間を使うなどはしないでください。
- ・ スライドを見せるだけでなく話して説明しましょう。できるだけ多くの文を使ってください。

Project Presentation :

Presentation is a part of the course requirement. People who are involved in the course will come to see your presentation (faculty members, Ochanomizu university buddies, etc.).

All students make an individual presentation using ppt for approximately 7-8 minutes.

Please keep the following instructions at the presentation.

- ・ Presentation slides must include texts and visual aids. Showing only picture(s) or texts will not be acceptable.
- ・ Please do not just show the slides. Make sure to explain them orally. Please use as many sentences as possible when explaining your slides.

発表評価基準：

<small>かんてん</small> 観点 Category	<small>ようそ</small> 要素 Elements	<small>ひょうか</small> 評価 Evaluation
<small>ないよう</small> 内容 Contents	<small>ないよう</small> 内容がわかりやすく、また <small>はっぴょうしゃ</small> <small>してん</small> 発表者の視点を伝えているか。 <small>もと</small> 発表に求められている <small>ようそ</small> <small>ぶく</small> 要素を含んでいるか。 <small>まも</small> 発表時間を守ったか。 If the content is easy-to-understand and presenting your viewpoint If the presentation contains key elements that were explained in class Time management and organization	5-4-3-2-1 いい---悪い
<small>しかくじょうほう</small> 視覚情報 Visual Aids	PPTは見やすく <small>こうかてき</small> <small>も</small> <small>じじょうほう</small> <small>しゃしん</small> <small>さんこうしりょう</small> 効果的か、文字情報、写真や参考資料なども効果を高 めていたか。 Effective use of visual aids: well-organized PPT slides, text, photos, reference materials, etc.	5-4-3-2-1 いい---悪い
<small>はっぴょうしゃ</small> 発表者の 日本語 Quality of Japanese	<small>がくしゅう</small> <small>ぶんぼう</small> <small>つか</small> <small>てきせつ</small> <small>ぶん</small> <small>はな</small> 学習した文法を使って、適切な文で話すことができたか。 <small>ことば</small> <small>ひょうげん</small> <small>せつめい</small> <small>りょう</small> <small>てきせつ</small> 言葉や表現、説明の量は適切だったか。 Complete sentences with the grammar you have studied, adequate vocabulary and expressions, adequate volume of explanation	5-4-3-2-1 いい---悪い
<small>はっぴょうしゃ</small> 発表者の 話し方 Performance Delivery	<small>こえ</small> <small>き</small> 声は聞きやすかったか、 <small>りゅう</small> 流ちょうに話すことができたか、 <small>げんこう</small> 原稿を 読むのではなく、前を見て話していたか。 appropriate speed and tone, fluency, gaze direction towards audience	5-4-3-2-1 いい---悪い